

国際・多文化インターンシップ —タイでの調査を終えて—

「異文化を肌で感じ、世界レベルのおもてなしを身に付ける」

岡野 晃河(Okano Koga)



<研修期間>

2019年8月6日～9月5日

<派遣先国・地域、都市名>

タイ・プーケット

<企業名(業種)>

Sunsuri Phuket(ホテル)

<業務内容>

フロント業務(チェックイン・チェックアウト・送迎)、翻訳、日本人ゲストリレーション、ルームチェック、電話対応ほか。

<新たに気付いたこと>

自分の思う丁寧な対応は、他国では良いとされない場合があること、また様々な国籍の方と関わる仕事をする際は、母国のマナーや礼儀だけを意識するのではなく、相手の文化などに合わせて対応することが大切だと学んだ。

「自分の将来の姿がより明確に」

土井 愛里(Doi Airi)

<研修期間>

2019年8月6日～9月5日

<派遣先国・地域、都市名>

タイ・プーケット

<企業名(業種)>

Centara Blue Marine Resort & Spa Phuket (ホテル)

<業務内容>

チェックイン、チェックアウトの手続き、ウエルカムドリンクの提供、ルームキーの作成、お客さま情報の入力業務(PC)、予約手続きのお手伝い、お客さまへの館内説明ほか。

<新たに気付いたこと>

リゾート地ということもあり、各国からお客さまがお見えになるので英語の訛りに苦戦した時期もありましたが、その国ならではの英語の言い回しや、フレーズも接客を通して学べたので勉強になりました。また、接客を重ねるうちに、お客さまのために何をして差し上げられるのかを考え、喜んでいただくために行動することに私はやりがいを感じるということに気が付きました。今後も見返りを求めず、人の役に立つために一生懸命行動したいと思います。



「違う環境での新たな挑戦」

野村 純平(Nomura Junpei)

<研修期間>

2019年8月8日～9月4日

<派遣先国・地域、都市名>

タイ・バンコク

<企業名(業種)>

SP Intercontinental Co., Ltd.

<業務内容>

ホテルインスペクション、ミートアップ、センディングによるお客様の送迎、ゴルフツアーのアテンド、レストランメニューの日本語翻訳などの内勤業務ほか。

<新たに気付いたこと>

このインターンシップを通し、日本とは文化も言葉も違う中で仕事をするということがどれほど大変で楽しいか学ぶことが出来ました。たった一か月間のなかでたくさんの方との出会いや発見があり、とても内容の濃い一か月間でした。



「世界有数の観光リゾート地でお客様対応を学ぶ」

萩野谷 明香(Haginoya Asuka)

<研修期間>

2019年8月6日～9月5日

<派遣先国・地域、都市名>

タイ・プーケット

<企業名(業種)>

Phuket Graceland Resort & Spa(ホテル)



<業務内容>

フロント業務。午前中は主にチェックインやチェックアウト業務、フロントに来るお客様の対応、電話対応。午後は、翌日の予約の準備、チェックインされたお客様の情報をパソコン入力。ホテル施設を学ぶためにホテルの部屋の見学ほか。

<新たに気付いたこと>

お客様対応の仕方を学ぶとともに、仕事にはよい人間関係が大事であると気づくことができました。ベジタリアンのお客様にはそれに合った対応をするというように、異文化を理解することで、世界各国からのお客様に合った対応ができると学ぶことができました。タイ語で話すスタッフの間に入ることに苦戦していましたが、仲良くなると質問をしやすく、仕事にも良い影響がでると気づくことができました。

「一分一秒を自分の経験に」

三木 愛美(Miki Manami)

<研修期間>

2019年8月6日～8月29日

<派遣先国・地域、都市名>

タイ・プーケット

<企業名(業種)>

SP Intercontinental Co., Ltd.(旅行会社)

<業務内容>

外勤／空港やホテルまでの送り迎え(センディング ミーティングアップ)、ホテルインスペクション、ガイドアテンド内勤／ホテルインスペクションのアポイント、観光地のパンフレット作成、フライト書類作成、フライトチェックなど。

<新たに気付いたこと>

インターンを終えて、自分がこれからやっていきたいと思える具体的なイメージを持つことができた。さらに日常生活の中でも時間管理、情報整理を意識できるようになるなど、より強い責任感が芽生えて普段の意識改革にもつながった。



「[自分]で見つけていく世界」

廖 美優(Ryo Miyu)



<研修期間>

2019年8月6日～9月5日

<派遣先国・地域、都市名>

タイ・プーケット

<企業名(業種)>

Baumanburi Hotel (ホテル)

<業務内容>

チェックイン、チェックアウト、鍵の管理、バスタオルの受け渡し、ネットワークサービスの説明、お金締め作業、書類の日本語訳など。

<新たに気付いたこと>

「待っているだけでは仕事は来ない」ということです。夏のプーケットは閑散期であったため、与えられた仕事だけでは時間が余ってしまうことが多く続きました。このままでは何も得ずに帰国すると思った私は、日本人の私にしかできない、書類の日本語訳をしたいと現地スタッフに伝えました。その案を快く受け入れてくれ、仕事を自ら作りました。受け身ではなく、こちらから提案することが、自分の中での大きな一歩となりました。